

(株)垣内



健康診断やクラブ活動などから 健康意識を向上させ、予防につなげる



代表取締役 垣内 大輔氏

クラブ活動で 社員の健康と交流を促す

2022年9月に創業70周年を迎えました。当社は早くから社員が健康かつ安心安全に働ける環境づくりに取り組み、過去には高知労働基準局の快適職場推進事業場認定や労働安全優良事業所表彰などを受けました。5年前に立ち上げたソフトボールや登山、サイクリングなど7つのクラブは社員が楽しく運動できるほか、交流の場としても機能しています。



取り組みの きっかけ

専門知識や技術を持つ人材が 長く働ける会社を目指して

当社は産業用機械メーカーとして、設計・開発から製缶・溶接、切削加工、塗装・組立、据付まで一貫した生産を行っており、専門的な知識や技術を有する社員が不可欠です。優秀な人材確保、従業員の活力や生産性向上を図るために健康経営に取り組み始めました。

取り組みの 内容

健康診断や予防接種の呼びかけ クラブ活動支援など多岐にサポート

労働時間に関わらず、全従業員へ定期健康診断の受診を促し、費用負担しています。また、冬場はインフルエンザの感染者も発生するため、業務への影響を最小限に留めるべく、会社負担で予防接種を行っています。さらに誰もが気軽に参加できるよう、様々な7つのクラブへの活動支援も行っています。

取り組みの 成果

定期健康診断の受診率100%達成 アフターフォローも欠かさずに

今年も定期健康診断の受診率100%を達成しました。以前は要精密検査の判定が出て再検査を受診しない者もいたため、対象者には必ず産業医や保健師による指導を受けてもらい、再検査の促しや生活習慣の改善を図っています。インフルエンザ予防接種は、待ちや混雑を避け、4日間で希望者全員が接種できるシフト表を作成するとともに、医療機関の協力によって就業時間内での接種を実施しています。



【会社データ】

- 業務内容:製造業
- 創業:1952(昭和27年)9月1日
- 社員数:112人
- TEL.088-866-2848
- FAX.088-866-0261



公式WEBサイト

今後の目標

健康ニュースなどの発信を通じて 日常生活から意識向上や予防を

社員の健康を一番に考え、健康に関するニュースの発信などを強化し、日常生活から生活習慣病の予防を図っていければと考えています。2018年から現在まで継続して健康経営優良法人(中小規模法人部門)の認定を受けており、引き続き従業員の活力や生産性向上のため社内環境を整備し、健康への意識向上に取り組めます。